

## 令和5年度 事業報告

約3年にわたり猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月に感染症法上の第5類に移行したことで、イベント等の再開による観光需要の回復など、社会全体がコロナ禍前の状態に戻った。

また、昨年12月まで放映された大河ドラマ「どうする家康」や、本年3月16日にグランドオープンしたジブリパークにより国内外から愛知県内観光に対する注目度が増した。当協会としては、こうした様々なイベントを絶好の機会と位置づけ、愛知県はもとより、県内自治体ならびに地域観光協会、関連団体等と連携しながら、愛知県への観光誘客を図るとともに、観光産業の発展を目的に事業を推進した。

### I 地域連携事業

#### 1. 観光地域活性化支援事業

##### (1) 地域の観光資源の高付加価値化に資する事業

- ・高付加価値な観光コンテンツを開発・販売・流通するため、各自治体・事業者との連携により支援を行った。
- ・地域ブランディング向上事業として、ほの国東三河観光ビューローを支援し、“ほっとする四季彩ふるさと”ほの国東三河観光ブランド創出発信事業として該当テーマエリアに対し、①インスタグラム広告（12回配信）からフォロワー獲得及びWEBサイト閲覧への誘導、②情報紙の配布による情報発信、③SNSで関連情報投稿（インスタグラム、フェイスブック、X）、④公式WEBでの情報充実を行い、フォロワー数が大きく増加するなど効果が得られたことから、今後もマーケティング活動を強化していく。

（フォロワー数：令和5年9月2,500人 ⇒ 令和6年2月時点6,600人）

##### (2) 観光デジタルマーケティング推進に資する事業

- ・観光コンテンツづくりとPR・プロモーションに必要なデータを収集・分析し、県内各自治体に提供した。
- ・データマネジメントプラットフォーム基盤を構築し、各マーケティングデータの分析が可能になった。特にコロナ禍前後のインバウンド客の動態分析や国籍別訪問データ等、オープンデータ以外の検証を行う事で、オープンデータ以上の詳細が明らかになった。また、独自アンケート調査や、各関係者からの情報を整理し、見える化を図った。

##### (3) 宿泊施設品質認証「サクラクオリティ」の促進

新たな参画施設は存在しなかったが、会員への情報展開は継続的に行った。

#### 2. 観光人材育成セミナー

地域観光経営のサポート役として、愛知県DMOミーティングを初開催した。当協会主幹で6つの地域DMOによる財源確保についての議論検討を行った。

### 3. 地域観光協会連携強化事業

2月14日、愛知県地域観光協会連絡会議を安保ホールで開催し、地域観光協会事業に関する情報を共有した。

### 4. 先進DMO調査事業

京都市観光協会、大阪観光局を視察し、人材育成・WEB戦略・観光DX対応・教育旅行インバウンド等多岐にわたって意見交換を行った。

## II 国内観光推進事業

### 1. 観光宣伝事業

#### (1) 観光展の開催

##### ア. 観光展

岐阜県観光連盟と連携し、高速道路SAでの観光展を開催した。

##### (ア) 岐阜地区

4月15日、16日（川島ハイウェイオアシス）5団体参加

##### (イ) 刈谷地区

9月30日、10月1日（刈谷ハイウェイオアシス）12団体参加

##### イ. その他観光PR

(ア) 東京観光情報センターでの県内観光パンフレット配架しPRを行った。

(イ) 隣接するコンビニで観光土産品展示、観光PR動画を放映した。

(ウ) PRグッズの制作・活用

- ・観光展等でのノベルティ等の配布
- ・イベントやマスコミ等での景品利用

#### (2) 観光展、観光物産展への参加

##### ア. 県外開催

- ・7月22日～23日 大阪市（梅田ディーズスクエア）
- ・1月27日～28日 東京都（有楽町駅前広場）
- ・2月14日～15日 宿観光旅博覧会-宿フェス（東京ビッグサイト）

##### イ. 県内開催

- ・4月7日～9日 第2回名古屋モーターサイクルショー（愛知Sky EXPO）
- ・4月15日～16日 第9回日本各地の名産観光巡りフェア（栄）
- ・10月21日～22日 名古屋まつり  
〃 名古屋をどりNEO
- ・11月21日～24日 ふるさとフェア（金山総合駅）

### 2. 観光情報発信事業

#### (1) 公式ホームページ「あいち観光ナビ」の運営管理

- ・イベント情報、関係箇所リンク先の拡大等、随時アップデート
- ・愛知県の観光公式HP「A i c h i N o w」とのデータ連携

- ・HPリンク先の拡大
- ・会員専用サイトを活用した有益情報の提供

(2) 観光PR印刷物の作成

観光情報誌「旬感観光あいち」の発行（年4回、各号3万部）

(3) 首都圏マスコミへの情報発信

東海北陸ブロック物産観光連絡協議会において、首都圏のマスコミ・各種広報媒体へ情報提供を行った。

(4) マスコミ取材対応

各種メディアに対する積極的な情報提供および、取材問合せ等への全面協力して情報を発信。

- |        |  |
|--------|--|
| 10月20日 | 日本経済新聞「データで読む地域再生」                               |
| 4月4日   | じゃらんニュース「絶対喜ばれる！愛知県のお土産18選！地元民「人気ランキング」&編集部おすすめ」 |

3. 愛知県観光フォーラムの開催

2月14日、メインテーマをインバウンド誘客戦略とし、安保ホールにて会員向けに開催し60名が参加した。

- ・観光DXから読み解くコロナ禍後の愛知県におけるインバウンド実態（愛知県観光協会）
- ・アジアと欧米豪の違い/無料で始めるインバウンド戦略/アメリカを攻める場合の注意点（愛知県海外観光レップ（アメリカ）大原俊介氏）
- ・講演タイトル「好きですか？自分たちの商品」～日本の文化・伝統芸能を観光に活かすには～（中の屋（株）代表取締役 香川絢子氏）
- ・講演タイトル「中華圏の文化を学びましょう～台湾ニーズを把握して情報発信～」（ねんど企画 ねんど大介氏）
- ・フリーディスカッション

4. 国内誘客促進事業

(1) 地域ブランド育成・発信支援事業

地域の特徴と魅力ある観光資源を活用してブランド化を推進し、誘客促進とあわせて、地域の受入体制の向上を図った。

ア. 愛知県大河ドラマ「どうする家康」観光促進協議会での取り組み

「徳川家康ゆかりの地」及び「武将のふるさと愛知」を情報発信するとともに、観光振興による地域の活性化を図った。

イ. 武将観光のPR

- ・11月19日 サムライニンジャフェスティバル（大高公園）
- ・12月16日～17日 お城EXPO（パシフィコ横浜）

- ・ 3月2日～3日 につぼん城まつり（名古屋吹上ホール）

ウ. 街道観光のPR

愛知県街道観光推進協議会（構成：愛知県、県内自治体・観光協会）に参画し、本県内の街道の魅力を発信し、「街道観光」を推進した。

- ・ 1月24日愛知県街道観光講演会

エ. なごやめしブランドの推進

なごやめし普及促進協議会（構成：名古屋市、愛知県、名古屋観光コンベンションビューロー）に参画し、なごやめしの魅力を国内外向けにPRし、グルメ観光を推進した。

オ. 着地型観光人材育成の推進

着地型観光を推進する人材を育成するため、3月19日に、観光ボランティアガイド向けにInstagram活用講座を開催した。

(2) 愛知・名古屋観光誘客協議会事業

愛知県と共に協議会事務局として、地域資源の観光プログラム化や、誘客を促進した。

ア. 観光プログラム造成販売促進

7月1日「旅ろっ！愛知」各自治体と企画・造成・連携して販売開始。

イ. 運輸機関と連携した情報発信強化

NEXCO中日本、中部国際空港、フジドリームエアラインズ、名古屋鉄道、JR東海との連携による販売強化。

ウ. 旅行会社と連携した販売強化

楽天トラベルとの連携による販売強化。

エ. 商談会等の開催

- ・ 10月12日～13日 オンライン商談会開催（ウィンクあいち）

（参加者数）

旅行会社 のべ38団体

地元事業者 のべ46団体

メディア のべ5社

- ・ 旅行会社個別セールス（参加者数）

2月8日～9日大阪 旅行会社 のべ16団体 地元事業者 のべ12団体

3月7日～8日東京 旅行会社 のべ16団体 地元事業者 のべ14団体

オ. ショッピングモール等での観光展開催

7月1日～2日 イオンモール常滑

11月25日～26日 静岡市しずちカイベントスペース

カ. 県内周遊旅行商品造成

7月～9月スイーツチケット「あいちスノーブーケ」を1,682枚販売

(3) 産業観光の推進

ア. 産業観光の推進

12月4日、3月26日産業観光推進懇談会（AMIC）に参加。

イ. 産業観光あないびと育成事業

1月19日、名古屋城下町の歴史をテーマとしたセミナーを開催。あわせて徳川美術館、ホーユーヘアカラーミュージアム等の産業観光施設での研修会を実施。  
45名参加

(4) 教育旅行の誘致

あいち教育旅行誘致促進協議会の事務局を担当、誘致推進した。

・県内外での誘致活動（旅行会社・学校関係等）の実施

7月27日、28日 大阪府枚方市立第一中学校下見同行（令和7年度から  
愛知県訪問確定）

2月27日 大阪府

3月1日 長野県

・教育旅行への助成制度の実施

申請11校：実施11校、564,500円 858名利用

・教育旅行&体験学習ガイドブック（旅学あいち）の作成

4,000部、350箇所の全国の旅行会社に配布。

(5) 大型MICEへの協力

9月7日～10日 2023日台観光サミット（名古屋市）

(6) 愛知・岐阜広域観光推進事業

愛知県・岐阜県と連携し、両県の産業観光施設・武将観光施設（200箇所）を巡るスタンプラリー「見にトリップ×戦トリップ」を実施した。

・第1期 7月21日～9月30日

・第2期 10月1日～3月6日

(7) 観光関係団体・機関との連携

日本観光振興協会、中央日本総合観光機構、県内DMO法人、関連団体と密接に連携し、本県の観光事業の振興を図った。

5. 観光ボランティアガイド交流推進事業

「あいち観光ボランティアガイドの会」（65団体）の活動を支援した。

・基本ガイドマニュアルの充実と普及

・総会、理事会（2回）の開催

- ・研修会への参加要請の実施（1月19日、3月19日）
- ・「愛知おもてなしガイド」のホームページ管理運営

## 6. 観光振興育成事業

### (1) 各種観光行事に対する支援

会員等が主催する観光行事への後援と協会長賞の交付。

- ・後援事業 62件
- ・協会長賞授賞 23件

### (2) 表彰事業

6月 愛知県観光協会会長表彰

- ・観光事業功労者 5名
- ・観光ボランティアガイド団体 1団体
- ・観光地美化清掃貢献団体 2団体

3月 公益社団法人日本観光振興協会 会長・支部長表彰への推薦 1名

### (3) 観光土産品の育成

愛知県観光土産品協会（63会員）、愛知県観光土産品公正取引協議会（48会員）を運営した。

#### ア 愛知県観光土産品推奨並びに認定審査会の実施

2月29日、愛知県労働産業センターにて18社62品を審査・評価し「愛知県知事賞」、「(公社)日本観光振興協会中部支部長賞」、「(一社)愛知県観光協会会長賞」、「愛知県観光土産品公正取引協議会長賞」、「愛知県観光土産品協会会長賞」を決定。

#### イ 試買審査会の実施

2月29日、愛知県産業労働センターにて審査点数7品（不適商品なし）

## 7. 観光振興支援事業

- ・「全国旅行支援あいち協議会」の事務局構成員として、愛知県を目的地とする旅行への支援事業の事務局業務を行った。
- ・大河ドラマ活用誘客促進事業・土産品推奨事務業務を運営し、県内の商工会議所、商工会及び愛知県観光土産品協会の会員事業者に対し、ロゴマーク及びキャラクターデザインの利用を承認するとともに、認証マークを発行し、県内で販売される観光土産品の販売促進を行った。（認証事業者 84団体 228商品）

## III 海外誘客促進事業

### 1. 海外プロモーション事業

#### (1) 海外旅行会社等へのプロモーション事業

現地旅行会社等への営業訪問や商談会、招請旅行等を観光関係団体と連携を組み実施した。

- ・理事会 第1回 5月25日（書面開催）
- 第2回 6月20日
- 第3回 3月27日

(2) 組織の拡大強化

新規会員の加入促進を図るとともに、会員の事業活動へ協力・支援を実施。

会員数430会員（新規入会申込24件 退会5件）

以上